



すくすく

園だより No. 6
令和5年10月27日
薩摩川内市立中津幼稚園
発行責任者：園長 那須広代



11月のねらい

- 3歳児 いろいろな思いを表現しながら遊ぶ。
- 4歳児 イメージを出し合いながら、いろいろな表現活動を楽しむ。
- 5歳児 冬の事象に興味をもち、寒さに負けずに元気に遊びながら健康に気を付ける。



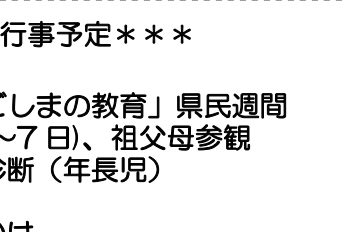
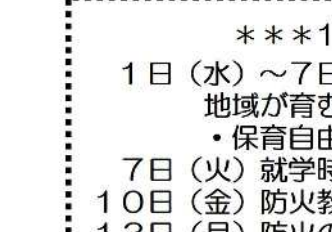
園外散歩 秋を堪能しました

3日(火)は、園外散歩に行きました。落ち葉や松ぼっくりなどを拾ったり、図書館に行って本を読んだりしました。限られた時間でしたが、秋をたくさん感じることができました。その後、拾った落ち葉や松ぼっくりなどで、お弁当やバッグ、オブジェなどの制作活動を、子供たちは思い思いに楽しんでいました。



2園交流保育・園外保育

13日(金)と25日(水)は、里幼稚園との交流保育がありました。13日(金)は、旧上瀬中学校体育館で、一緒にかけてこや玉入れなどのゲームをしたり、お弁当を食べたりしました。25日(水)は、恐竜ミュージアムの見学をしたり、鹿島小学校で一緒にレクリエーションをしたり、お弁当を食べたりしました。里幼稚園のお友達とは久しぶりに会いましたが、すぐに打ち解けて仲良く過ごすことができました。2日とも、とても楽しい時間を過ごすことができました。



11月の行事予定

- 1日(水)～7日(火) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間
 - ・保育自由参観(～7日)、祖父母参観
- 7日(火) 就学時健康診断(年長児)
- 10日(金) 防火教室
- 13日(月) 防火の呼びかけ
- 20日(月) 教育相談(～22日)
- 21日(火) 幼小合同避難訓練(地震・津波)

「秋の夜長・・・本の読み聞かせはいかがですか・・・」

園長 那須 広代

先日は里幼稚園との交流保育を行いました。午前中は、いろいろなレクレーションで、子供たちの笑顔がたくさん見られる交流ができました。お弁当タイムでは、お弁当を見せ合ったり楽しくお話をしたりしながら、どの子が里幼稚園でどの子が中津幼稚園なのか分からないくらいに仲良く過ごせていました。また一つ楽しい思い出ができました。お弁当やおやつ準備、ありがとうございました。

さて、朝晩の少し冷えた秋の空気が心地よい季節となりましたね。秋の深まりを感じます。秋といえば「〇〇の秋」と言われるように過ごしやすい気候から、日々の生活の様々な活動が充実する時期です。今回は、「読書の秋」について考えてみたいと思います。

中津幼稚園では、心豊かな園児の育成のために本とのふれあいを重視しています。教諭による読み聞かせ、すき間時間の読書等をしながら、一人でじっくり読んだり、友達と一緒に会話を楽しみながら読んだりしています。幼児期においては、特に読み聞かせがすすめられます。文科省のパンフレットに読み聞かせの効果として、次のことが書かれていました。

- 1 将来の読書に対する興味や就学後の授業に対する楽しさが高まる。
- 2 脳科学の研究において喜怒哀楽を司る部分が活発になり想像力や豊かな情緒が育まれる。
- 3 発達心理学研究では、コミュニケーションの力を育て「自ら学ぶ力」の土台となる。

このように幼児期の絵本とのふれあいは、将来の学業の土台となることや脳の活性、心の発達、ことばの発達に効果を発揮します。落ち着いて聞けない時期は、短い絵本にしたり、リズムが楽しめる絵本にしたりする工夫も必要です。また、気に入っている本なら、対象年齢が過ぎていても何度でも読み聞かせをしたり、文字が読めるようになってからも子供が求める限りは続けたりすることで、想像力が育ち、心の安定につながるそうです。

秋の夜長、お家でも膝の上にお子さんをおんこせ、読み聞かせや絵本と一緒に楽しんでください。親子と一緒に絵本を楽しむ時期は、意外と短いものです。ぜひ、読み聞かせを意識して、親子の時間に取り入れてみてくださいね。

